

災害時における NICU からの効率的な 避難を行うための避難トリアージの開発

名古屋市立大学大学院医学研究科 救命救急医療学

今井一徳

名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野

岩田欧介

調査概要

■ 調査の目的

- 新しく作成したトリアージ（NEXT）の外挿性の検証
- 数値シミュレーションを用いたトリアージの有効性の検証

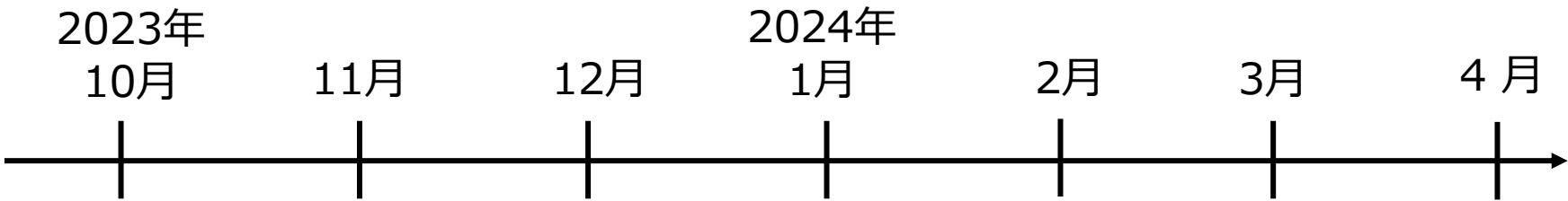
■ 調査期間

1. 2022年10月-2023年3月
2. 2023年4月～2023年9月

■ 調査項目

- 調査期間 1:
 - ・ トリアージ
 - ・ バイタルデバイスなどの患者情報
- 調査期間 2
 - ・ トリアージのみ

当初の予定



倫理審査方法確認
一括審査書類準備

倫理審査

各ご施設での手続き

倫理審査が再度必要になるか、
延長申請で良いかなどは確認後
改めてご連絡します

Filemaker/Excel提出

データ収集の進捗状況

■ 2024年1月：名古屋市立大学 IRB通過

IRB手続き	データ提出完了
許可	○
許可	○
許可	○
許可	○
許可	○
許可	○
許可	○
許可	○
許可	
許可	
許可	
許可	
許可	
許可	
許可	
申請中	
申請中	
申請中	
申請中	
準備中	
準備中	
準備中	

□ 通過済み: 14 施設

□ 申請中: 4 施設

□ 申請準備中: 3 施設

(2024.3.22. 10 時現在)

今後の予定

- データ収集が終了次第、クリーニングを行い解析を行う予定
- まずは愛知県内でのトリアージ、デバイスの分布などの記述的なデータを解析予定
- その後、データを用いて避難シミュレーションを行っていく予定